

## 避難場所・避難経路の記入例

### ○地震の場合

#### 記入例①

経路	避難場所	●●小学校	避難手段	車いす(介助)
	<p>【津波・大津波警報の発令】(地震)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の車いす介助により、避難所●●小学校へ避難する。 ⇒避難に備え、非常持ち出し品の準備を実施。</li> <li>・長期化する場合は●●病院へ受入れ相談をする。</li> </ul>			

#### 記入例②

経路	避難場所	自宅マンション(団地)●階 又は、上階へ	避難手段	備蓄計画
	<p>【津波・大津波警報の発令】(地震)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物が倒壊していない場合は自宅マンション(団地)●階で自宅避難する。 (※低層階の場合は、上階へ垂直避難) ⇒避難に備え1週間分の備蓄計画の実施。</li> <li>【水(1日3ℓ)・食料・オムツ・(その他要支援者に必要なもの)】</li> <li>・継続して自宅避難が困難な場合⇒担当ケアマネジャーに緊急ショートステイの利用調整を行ってもらう。</li> </ul>			

### ○台風・大雨による洪水・高潮等の風水害の場合

#### 記入例③

経路	避難場所	特別養護老人ホーム●●	避難手段	送迎車(又は、自家用車)
	<p>【高齢者等避難の発令】(洪水、高潮等の風水害)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天気予報等で風水害が予測される場合は、事前に緊急ショートステイ(特養等の名称)を利用し、安全を確保する。 ⇒利用の際は、担当ケアマネジャーに調整を行ってもらう。</li> </ul>			

#### 記入例④

経路	避難場所	妹自宅	避難手段	介護タクシー
	<p>【高齢者等避難の発令】(洪水、高潮等の風水害)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天気予報等で風水害が予測される場合は、事前に親戚宅(住所)に避難する。 ⇒警報が解除され安全を確保した後に、避難所(●●小学校)が開設していることを確認し、支援物資を取りに行く。</li> </ul>			

### ○備考欄

備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(ベッド周辺・玄関までの通路等)柵、タンス等をつっ張り棒等で固定対策を実施。</li> <li>・窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る。</li> <li>・テレビ、堺市ライン、緊急速報メール(携帯事業者経由)により情報収集を実施。</li> </ul>			
----	---	--	--	--